

長岡中央総合病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2025 年 11 月 4 日（火）16：00～16：10
開催場所	新潟県厚生農業協同組合連合会長岡中央総合病院 応接室
出席委員名	長谷川 潤、石橋 雅章、谷口 禎規、林 順一、岡 真由美、押見 肇、上原 暁人、 小林 武夫
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題①ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による、A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS</p> <p>日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験</p> <p>新たな安全性情報について治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>以下の試験の終了について報告された。</p> <p>報告①ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による、A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS</p> <p>日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験</p>
特記事項	なし